Ⅱ　資本剰余金			
資本剰余金	24,055,124,013		
減価償却相当累計額（△）㈱	△19,547,359,706		
減損損失相当累計額（△）㈱	△　31,690,684		
利息費用相当累計額（△）㈱	△　2,525,171		
除売却差額相当累計額（△）㈱	△　626,192,526		
資本剰余金合計		3,847,355,926	
Ⅲ　利益剰余金			
前中期目標期間繰越積立金㈱	3,808,087,736		
教育研究・組織運営改善積立金㈱	490,130,461		
積立金	5,341,850,041		
当期未処分利益	751,685,492		
（うち当期総利益）	（　751,685,492）		
利益剰余金合計		10,391,753,730	
純資産合計			55,525,198,843
負債純資産合計			79,031,282,392

㈱　これらは、国立大学法人等固有の会計処理に伴う勘定科目である。

注）１．本学が有している土地（3,520,858,854円）および建物（7,338,056,374円）を大学改革支援・学位授与機構長期借入金（9,572,614,000円）の担保に供しております。

２．未収附属病院収入4,888百万円のうち、顧客との契約から生じた債権は4,196百万円、契約資産は693百万円であります。

３．当該事業年度末における債務保証の総額は15,592,500円であります。

４．運営費交付金から充当されるべき退職給付引当金の見積額は9,091,343,726円であります。

５．運営費交付金から充当されるべき賞与引当金の見積額は1,258,712,410円であります。

６．利益剰余金のうち、法人移行時における固有の会計処理等に起因するものは以下であります。

①　国からの承継時において、附属病院の建物、構築物等の時価評価等により、借入金見合いの資産の額が、当該借入金に係る債務負担額を下回っていたこと等によるもの

・附属病院に関する借入金の元金償還額の累計　21,591,410,776円
・当該借入金により取得した資産の減価償却費の累計　18,696,511,173円
・利益剰余金に与える影響額（差引き）　2,894,899,603円

②　国立大学法人等が獲得した附属病院収益と診療機器等に係る減価償却費見合いの資産見返物品受贈額戻入が二重になっていることによるもの

・法人移行時に国から承継した資産見返物品受贈額のうち、対応する資産の減価償却費が診療経費に分類されるものに関する資産見返物品受贈額戻入額の累計　539,971,559円

③　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる未収附属病院収入のうち、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　40,349,170円

④　国からの承継時において、附属病院の財産的基礎と考えられる医薬品及び診療材料について、国からの出資でなく譲与としたことによるもの　371,010,760円

3,846,231,092円

損　益　計　算　書

（令和７年４月１日～令和８年３月31日）　（単位：円）

経常費用				
業務費				
教育経費		2,062,998,375		
研究経費		1,473,472,208		
診療経費				
材料費	12,171,094,215			
委託費	2,056,414,725			
設備関係費	3,356,866,777			
研修費	8,527,241			
経費	906,749,231	18,499,652,189		
教育研究支援経費		284,760,494		
受託研究費		906,690,414		
共同研究費		348,818,287		
受託事業費等		264,121,813		
役員人件費		126,148,910		
教員人件費				
常勤教員給与	6,753,959,048			
非常勤教員給与	1,190,254,057	7,944,213,105		
職員人件費				
常勤職員給与	5,271,428,457			
非常勤職員給与	5,959,486,337	11,230,914,794	43,141,790,589	
一般管理費			980,246,687	
財務費用				
支払利息		69,932,984		
為替差損		441	69,933,425	
雑損			154,980	
経常費用合計				44,192,125,681
経常収益				
運営費交付金収益㈱			9,393,685,447	
授業料収益			2,828,017,130	
入学金収益㈱			394,874,100	